
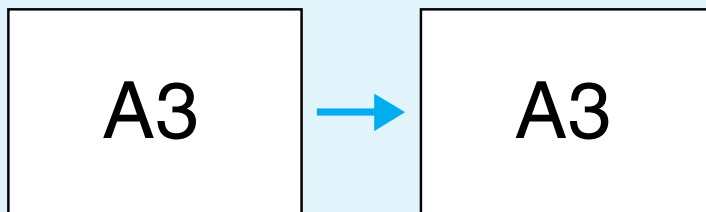
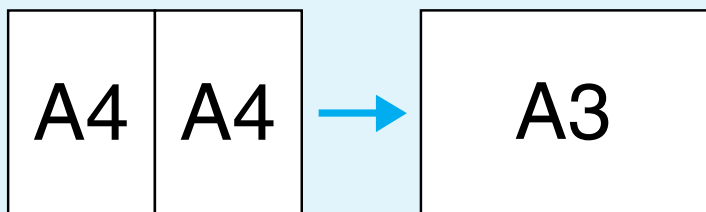



# 原稿の向きとコピーの向き

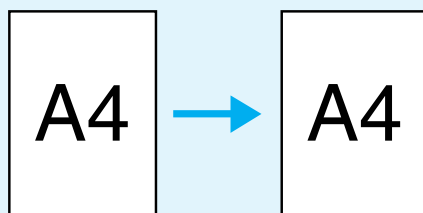
A3W(ノビ) A3、B4にコピーする場合  2ページ



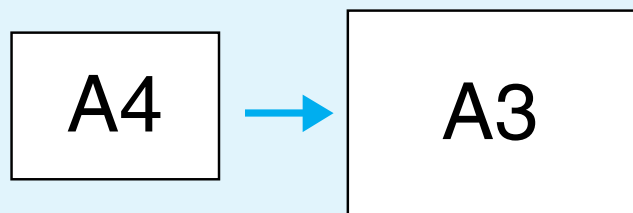
A4(B5) 2枚を A3(B4) 1枚にコピーする場合  2ページ




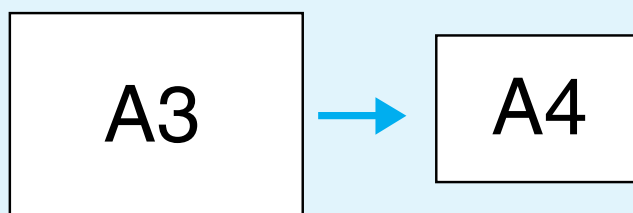
A4、B5にコピーする場合  3ページ




A4(B5)を A3(B4)に拡大コピーする場合  3ページ



A3(B4)を A4(B5)縮小コピーする場合  4ページ

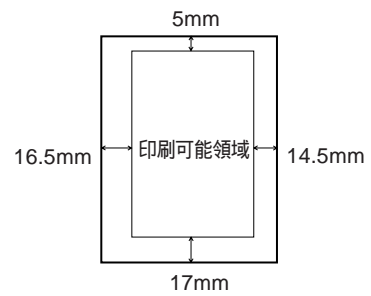


プリンタの印刷可能領域について  4ページ

## A3W (ノビ) A3、B4 にコピーする場合

プリンタは、印刷面の上下左右端 5mm は印刷できません (これを余白といいます)。

A3W (ノビ) サイズ紙の場合の印刷可能領域は次のようになります。



	スキャナへの原稿の セット方向	プリンタへの用紙の セット方向	コピーの向き
原稿台		印刷する面を上 に向けてセット	排紙方向
ADF		印刷する面を下 に向けてセット	


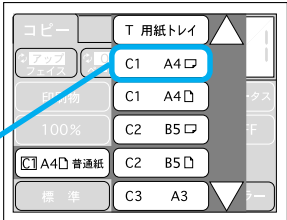
## A4 (B5) 2 枚を A3 (B4) 1 枚にコピーする場合

プリンタは、印刷面の上下左右端 5mm は印刷できません (これを余白といいます)。

	スキャナへの原稿の セット方向	プリンタへの用紙の セット方向	コピーの向き
	原稿台 (この場合、ADF は使えません)	印刷する面を上 に向けてセット	排紙方向
		印刷する面を下 に向けてセット	

## A4、B5 にコピーする場合

プリンタは、印刷面の上下左右端は5mm印刷できません（これを余白といいます）。

スキャナへの原稿のセット方向		プリンタへの用紙のセット方向	コピーの向き
縦長の原稿の場合	原稿台	印刷する面を上に向けてセット	排紙方向
	ADF	印刷する面を下に向けてセット	
<p>縦長の原稿をコピーする場合は、パネル設定の「用紙種類」で縦長（)を選択します。プリンタ側で用紙のセット方向を変更する必要はありません。スキャンしたデータを90°回転して印刷します。</p> <p>例：A4 縦長原稿をコピーする場合 これを選択します</p>			
横長の原稿の場合	原稿台	印刷する面を上に向けてセット	排紙方向
	ADF	印刷する面を下に向けてセット	

## A4 (B5) を A3 (B4) に拡大コピーする場合

プリンタは、印刷面の上下左右端は5mm印刷できません（これを余白といいます）。

スキャナへの原稿のセット方向		プリンタへの用紙のセット方向	コピーの向き
原稿台	原稿台	印刷する面を上に向けてセット	排紙方向
	ADF	印刷する面を下に向けてセット	

## A3 (B4) を A4 (B5) に縮小コピーする場合

プリンタは、印刷面の上下左右端 5mm は印刷できません (これを余白といいます)。

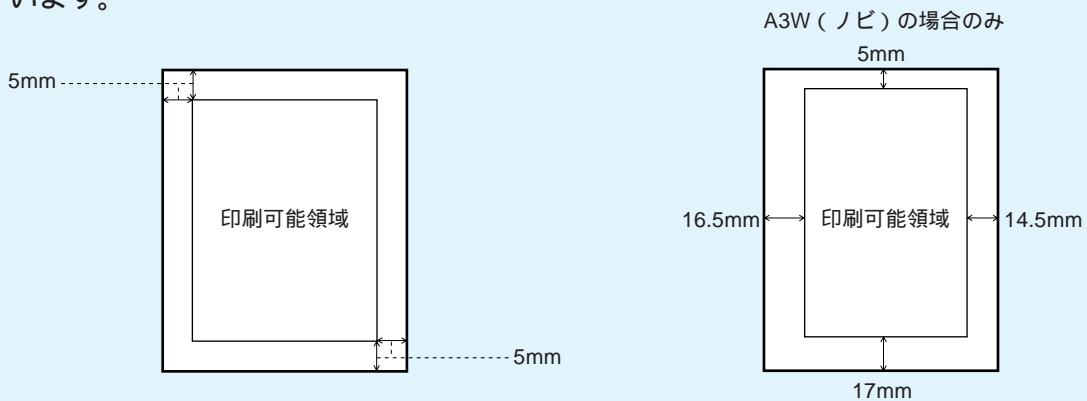
	スキャナへの原稿の セット方向	プリンタへの用紙の セット方向	コピーの向き
原稿台			
A D F			

横長の原稿をコピーする場合は、パネル設定の「用紙種類」で横長 (  ) を選択します。プリンタ側で用紙のセット方向を変更する必要はありません。スキャンしたデータを 90° 回転して印刷します。

例：A4 横長原稿をコピーする場合  
これを選択します

### ● ● ● プリンタの印刷可能領域について ● ● ●

高画質印刷を保証するために、プリンタは印刷面の上下左右に余白 (マージン) を設けています。



そのため、紙面いっぱいに印刷された原稿を同じサイズ of 用紙にコピーするときに、100% (等倍) のまま印刷すると、上記領域外の部分が印刷されません。この場合は、以下のように対処してください。

- 元の原稿の大きさを変えたくない場合  
コピーする用紙サイズを、原稿よりも一回り大きいサイズにしてください。  
(原稿が B5 サイズの場合は A4 サイズ紙にコピーするなど)
- 元の原稿の大きさを多少縮小してもよい場合  
原稿と同サイズの用紙をセットし、固定倍率画面で **フィット** ボタンを押し、「フィット ON」にしてコピーしてください。